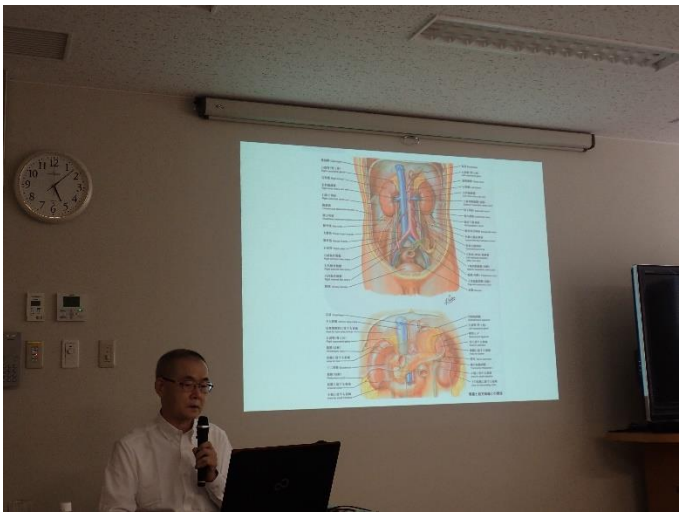
教育研修会

日時：R2 年 7 月 16 日（火）　１７時 00 分から 17 時 50 分

場所：新王子病院　４Ｆ　会議室Ａ

テーマ：進行性腎癌患者の症例

講師：済生会八幡総合病院　腎センター　西原学宣先生



本日進行性腎癌患者の症例の教育研修会がありました。今回は解剖学的説明を踏まえ抗議して頂きました。CT の画像を細かく映し説明されていました。この患者は下大静脈に腫瘍が出来ており２カ月で明らかに拡大していることが画像から確認することが出来ました。
透析患者の腎癌発生率は一般人口の 14～17 倍であり透析期間が長くなるほど発生率はアップするとの事でした。また透析期間が長くなるほど悪性度は上がり、ステージが進むそうです。さらに症状が出てからでは予後が悪いとの事でした。
今回の症例はとても興味深く理解しやすい講義でした。